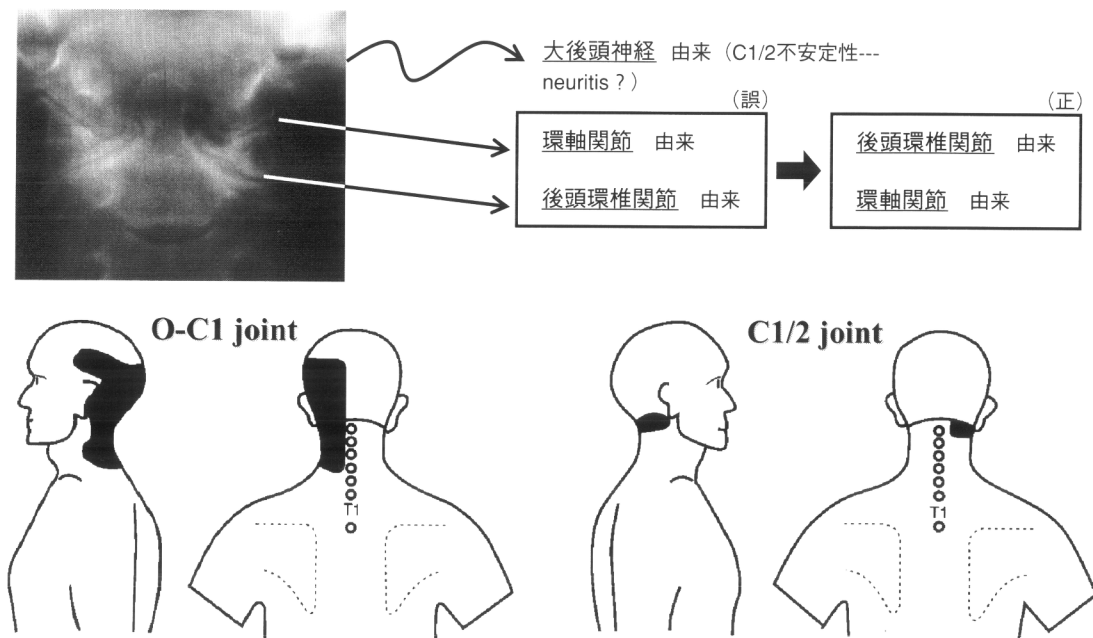


お知らせ

日本脊椎脊髄病学会雑誌第15巻第2号掲載の写真に誤りがございましたので、改めて掲載させていただきます。

534ページ 図7



Dreyfuss P, et al: Spine 19, 1125-1131, 1994より改変

図7 後頭-頸部痛の診断・考え方

大後頭神経、後頭環椎関節、環軸椎関節いずれもが発痛因子となりうる。後頭骨環椎関節、環軸椎関節に造影剤を注入して得られる関連痛分布を調べた研究³⁾では、後頭環椎関節由来の痛みは環軸関節由来の痛みの範囲よりかなり広範であることがうかがわれる。両者の疼痛パターンの相違は、臨床の場で所見の解釈の参考になる。